さきだより　第１１号　令和８年１０月２７日発行　　発行元：社会福祉法人 咲福祉会

さきだより 11

SAKI FUKUSHIKAI

にっこにっこファクトリー

今回は作業以外の活動を紹介します。まずは、放課後等デイサービス事業所との交流会です。交流会のテーマは「はじめてのお仕事体験会」です。ファクトリーの利用者さんが先生となって、放デイの児童たちにむけて仕事についてレクチャーしました。年齢差は、最大で 35 歳差です。それでも児童たちの意欲的な姿勢のおかげで、先生たちの気分もよくなり、お互いの笑顔が同時にはじける時間となりました。

次は就労に興味を持つ方に向けた「就労についてのお話会」と題した勉強会です。障害者雇用の現状を学び、働くにあたって必要とされることを学習しました。参加利用者さんの熱心な表情が印象に残る貴重な時間となりました。

最後は、社会学習の一環としてスバルビジターセンターへ工場見学に行ってきました。VR ゴーグルでの学習に最先端を体験し、その後には実際に稼働中の工場を見学しました。そこでの働く人の背中は魅力的でした。きっと参加利用者さんたちも「自分もあんな背中を目指す」と思ったはずです。このようにファクトリーでは作業だけではなく、定期的に交流会や勉強会にイベント等を行っています。



相談支援事業所　咲～さき～

秋も深まり、朝夕はずいぶん涼しくなってきましたね。さて、相談支援では今「就労選択支援」が話題になっています。今年高校 3 年生で就労系を視野に入れている場合は、もうご存じですね。新しい制度のため、どの市も手探りで対応しているような状況です。来年はおそらく今年の経過を見て、いろいろと改善されるところもあるかと思います。

相談支援事業は基本の報酬単価が低く、閉所せざるを得ない事業所もあり厳しい状況ではありますが、今後ともよろしくお願いいたします。

にっこにっこ倶楽部

倶楽部では、地域とともに歩む農福連携の取り組みを進めています。昨年からはお米作りにも挑戦しており、今年は収穫量が昨年の倍に増えるという嬉しい成果がありました。品種はこだわりの「ひとめぼれ」で、倶楽部では「咲のひとめぼれ」として玄米・新米を期間限定で販売しています。また、10 月からは倶楽部のお弁当にもこのお米を使用し、利用者の皆さまにも好評をいただいております。

野菜の収穫では、里芋やサツマイモが例年よりも良く育ち、地域の皆さまに安心して召し上がっていただける品質に仕上がりました。毎年恒例の焼き芋販売は、今年も 12 月頃から開始予定です。倶楽部で育てた紅はるかは、しっとりとした食感と強い甘みが特徴で、焼き芋にすると蜜があふれるような濃厚な味わいになります。ぜひ、この季節ならではの美味しさをお楽しみください。



ふぁくと

秋も深まり、実りの季節を迎えました。ふぁくとではさまざまなコストの上昇を受け、商品価格の改定をさせていただきました。皆様にはご負担をおかけいたしますが、これからも素材や品質にこだわり、安心してお楽しみいただける商品をお届けできるよう努めてまいります。また、日々の製造作業を通じて、利用者さん一人ひとりの成長やスキルアップが見られるようになってきました。作業の正確さや丁寧さが増し、できる事が少しづつ広がっていく様子に大きな喜びを感じています。一つひとつの商品には、利用者さんの努力と、それを支える仲間たちの思いが込められています。実り豊かな秋とともに、皆さんの毎日にも小さな喜びをお届けできますように。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

グループホーム日和

現在、日和では６名の利用者さんがそれぞれの生活リズムを大切にしながら日々の生活を送っています。共同生活の中では、時に意見の違いやトラブルが生じることもありますが、その都度、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、解決に向けて対応することを心がけています。自分が自分らしく、安心して生活できる環境づくりに努めています。

また、余暇活動の一環として、群馬県自然史博物館へ出かけました。普段とは違う環境の中で、展示を見たり、仲間と一緒に過ごしたりと、楽しい時間を満喫することができました。次回のレクレーションでは、水族館へのお出かけを計画したいと考えています。これからも、楽しみや喜びを感じられる機会を大切にし、充実した毎日につなげていきたいと思っています。

理事長ご挨拶

日頃より当法人の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。７月に、理事長に就任させていただきました星野征孝です。よろしくお願いいたします。涼しかった夏を過ぎ、当法人は今年度も皆様に支えられ半年を迎えることができます。

働き手の減少も叫ばれ、働きかたの多様化など社会が大きく変化する中ではありますが、当法人では一人ひとりがやりがいを持って、社会の一員として取り組んでいけるよう、注力してまいりました。日々の過ごす中でみられる利用者の皆様の笑顔や言葉に励まされるばかりです。

今後も社会のニーズ、利用者様のニーズに応え、現場で支える職員とともに、誰もが自分らしく活躍できる地域福祉に取り組んでまいります。変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

コラム『コスモスを送りたい』

毎年この季節になると
つい口ずさむ歌がある。
「淡紅の秋桜が秋の日の、何気ない
陽だまりに揺れている‥
こんな小春日和の穏やかな日は‥‥」。
コスモスの花には多くの色があり、
それぞれ色別の花言葉がある。
コスモス全体として「調和」「真心」
「秩序」「平和」「謙虚」などの意味が
添えられている。
どこにでもあるこの花を、
人々が安心して暮らせるよう
世界のリーダーたちに送りたい。

発行元：社会福祉法人 咲福祉会 さきふくしかい

〒379-2311　群馬県みどり市笠懸町阿佐美 1911-43
TEL　：0277-46-8056
FAX　：0277-46-8057
MAIL：info@midori-egao.net
WEB　：http://www.midori-egao.net

●にっこにっこ倶楽部
●にっこにっこファクトリー
　└ふぁくと（販売所）
●グループホーム日和（ホームかたくり）
　共同生活援助事業所
●相談支援事業所　咲～さき～